



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町8-1

電話：03-5550-2400

担当者の所属・氏名 予防医療センター一般内科

波多江 智子

【研究責任者】

聖路加国際病院附属予防医療センター 一般内科

波多江 智子

予防医療センター人間ドックを受診された方を対象とした頸動脈 超音波所見と心血管病リスク因子の関係についての研究

1. 研究の対象

当院附属予防医療センターにて2018年4月1日から2019年3月31日の期間に頸動脈超音波検査を受けられた受診者

2. 研究の目的・方法

動脈硬化性疾患はさまざまな危険因子の重なりによって生じると考えられています。頸動脈超音波検査は非侵襲的に動脈硬化を視覚的にとらえることができる検査です。頸動脈超音波検査の動脈硬化所見と血圧、血糖などの危険因子を調査し、危険因子、およびその組み合わせと頸動脈硬化症との関連を検討します。

なお、この調査では人間ドックの診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。
頸動脈超音波検査所見（内中膜厚、狭窄率）、血圧、血糖、脂質、腎機能、および年齢、性別、動脈硬化性疾患の既往歴、現病歴、家族歴、喫煙歴などの受診者背景因子。